売、普及を図っている。 本的には地域別で販 ン (九州) の6社。基

このうち、

集水ポラ

(関西)、ランデス(中(東海)、関西ポラコン

四国)、九州ポラコ

有コンクリー 関東、東海、北陸)、 テラス青梅工業(東北、

ト工業

ゴルフ場、テニスコー

排水性能が求められる コンは雨水の速やかな

品開発から55

集水・透水製品の普及図る

より短いが、それを透的なコンクリート舗装10年程度を想定。一般

発した特殊高圧洗浄車が必要とし、同社で開舗装ではメンテナンス

使われている。

から10年以上経過した

POC舗装の寿命

水性など様々な機能の

提供で補完する。 供用

て対応を図る。

ある。 防草対策で電力 擁壁などで施工実績が

東京国際フォーラムの

さらに、京都迎賓館や

場には設備や運搬面を

含めた対応力や、

物の外構向けを中心に

Cについては、

十分に

きたい」と語っている。可能性を掘り下げてい

生産』『気候変動』に合

致する」と語り、

減の産業として両立さ

ノラ整備と環境負荷低

施工業者として、

やエアー式バキュー

河床護岸や法面舗装、

工法があり、植栽台、生護岸用パーミアコン

路にも使われている。とから神社の境内や通とから神社の境内や通り、水はねしにくいこ

易でも、いう性格上、生コットラで、特殊コン 一方で、特殊コン多く使われている。

共生機能を活かした植

舗装以外にも、

用鉄塔の基礎の下部に

接は見えない箇所 石畳の下層部など

同社でも状況に応じ

別必要となる。

現場練りで施工す

スもある。また、

が欠かせないとする。

究を通じて、さらなる

浅野副所長は「PO

りなく進めていくこと 施工に係る全工程を滞 顧客のニーズに対して 養生期間の短縮など、

期待でき、

そうした研

や特性がまだ多い。

解明されていない現象

装以外に様々な用途が

のしやすさを考慮した

コンクリ 社長)は独自の透水性 佐藤渡辺(石井直孝 用いて丁寧に仕上げる。 レートや、こての代わ特に、幅の広い特殊プ 雨水流出抑制にも寄与 制にも寄与するなどの 高い透水性や貯留浸透 能力により雨水流出抑

浅野嘉津真副所長は 多数の施工実績を持 を中心に幅広い用途で 材料の厳選から施 い出しの同舗装 舗装「パーミアコ メンテナンスまで 同社技術研究所の

ロウェルなどを

Cを提供している。施 一貫して管理する方針 施工はフィニッいない」と自負する。 、特殊プレートやパャーや人力で敷き均 高品質なPO

度は2・5N/imで、 車で現場へ運搬し、敷 するリンを行う。曲げ強 できるようになり、安開発し、「平坦度を確保 どを自社開発し、施工ミキサ、成形目地材な ン工場で製造したコン 取りそろえている。に必要な設備・材料を りにもなる特殊なステ Cに適した施工機械や になったのが大きい」 定して施工できるよう た道具類に加え、PO ンレス製の下駄を独自 (浅野副所長)。こうし ーミアコンは生コ ・トを、ダンプ車 パーミアストーンが舗月にパーミアコン、1001年10 知された。 「そうした豪雨対策の 社にとって事業拡大の 大きな転機の一つと 特徴を備える。特に、 採用が拡大し、広く認 治体の下水道局などで を取得したことで、自 水貯留浸透技術協会 装材料として初めて雨 (雨水協) の評価認定 留施設での採用は同

見直される時期に来て の課題となっているが、 一手段としてPOCが 昨今の災害の激甚化 野)、式年票 (三重)の通路、各地野)、式年遷宮記念館(兵庫)、上田城(長 の公園・庭園、 広場など多くの場所で 八重洲口広場や姫路城 ミアストーンも東京駅

長)と期待を込める。 て学校の構内で施工を 営業部長兼営業開発課 業本部の長嶺秀登技術 いるのではないか」(営 POCの事業化は1 83年に初め

骨材に廃瓦を使用

実績を契機に引合いがくば科学万博での施工 くの実績がある。パ 実施し、 局やかんぽの宿でも多 場、駐車場、駅前広場、 国各地の歩道や駐輪 急増した。これまで全 公園などのほか、郵便 85年開催のつ いる。福井県の民間舗ンド」の施工を行って 使用した透水性コンク 社長)は廃瓦を骨材に 業(福井市、 圧送業者である川端工 川端 福井のコンクリ -ト舗装「K―グラ

廃瓦を用いた舗装はを強化している。 能美市、 エコシステム(石川 の土間コンとして営業 髙田実社長)

る。

伸ばしており、次世代 装工事を中心に実績を る。

テム」として、コンクが「K―グランドシス ズ契約を結び、各地で 業としてフランチャイ 普及拡大を図って ネコンや舗装会社をK トの販売に力を入れ いた透水性コンクリ 会員となり、廃瓦を用 同工法を全国の地場ゼ 工法を展開している。 グランド会の加盟企 川端工業も同会の ト舗装を含めた3 クリートのほか、歩道り、環境に優しい舗装り、環境に優しい舗装 こと。また、保水性、 ている」「熱伝導率が低 音性・音分散性に優れ ある」「滑りにくい」「吸 返しが少ない」「軽量で や駐車場、玄関ア

民間中心に実績伸ばす を透水させることで水特徴は多孔質で、水 たまりのできないコン 透水性以外にも「照り ト舗装ができる 績もある。 式のコンクリ 敷地で製造し、コンクサー」を使う。同社の 車両「モバイルミキ 舗装材の製造は移動 チなどでの施工実

ト製造

中村光宏

敷き均し、トロウェルある。舗装材は現場で 遣し、製造することもかして現場に車両を派 ぶ。移動式の強みを活 トミキサ車で運 し、同社は富丰県を活きるという利点を活 でも製造でき、 心に施工実績を重

れらの強みを活かり いる。

送工事で発生する残コ

や『持続可能な消費と

sで掲げる『インフラ、

画を交えて透水性コン 彼女たちが施工した動 と」がブースに常駐

ーション』

┗舗装をPR

同社の中村社長はこ

長は「当社は元々、圧り出している。中村社

営業を重ねて

合致した舗装として売 発目標(SDGs)に 最近では持続可能な開 てきた。これがSDG を減らすことを心掛け

透水・保水性に優れる舗装で注目

性コンクリー テクノフェア」に透水 かれた「北陸技術交流 北陸地方だけでなく全 出展した。 ブースには 福井県産業会館で開 -ト舗装を

国から多数訪れ、

動する伝統工芸アイド 性舗装の良さをPRし ープ「さくらい 福井県で活 透水

25 日

物回りを中心に雨水対 が同りを中心に雨水対 が開かが強まっており、

主力製品の一つ、 浸透ポラコン 整備の一助となっていどを提案し、インフラする芝舗装ブロックな が、生コン 場を保有し いる。同社は生コン工場打ち工法を保有して ラコン舗装」として現 る。 ら製品の製造ノウハウ を活用し、「トウスイポ また、同社ではこれ 生コン工場に配合 していない 向けにもハイペック舗がある。さらに、車道 では協力し 品・工法の普及には生 する工法がある。 コン工場の協力が不可 装としてC交通に対応 ラコンカラー 普及を図りたいとして 髙村社長は「この製 してPOCの -舗装など

ポラコン工業会会員 としてポーラスコンク ノフラ整備の 現場打ち工 法も展開 いる。貯留浸透槽や浸

コン」をはじめとして、を持たせた「浸透ポラ

環境保護·水質浄化·

全のため雨水浸透効果

洪水防止•環境保

、55年の歴史がある。

ど多数の製品や技術を

イオポラコン」な 緑化を目的とした

会員は會澤高圧コン

の製品メー

カーである

示し、ト

トの使用事例を明

透側溝、

貯留浸透ボッ

マテラス青梅工業で

グリーンインフラ

ト(北海道)、マ

コ

と拡大を目的に20

(POC) 製品の普及

3年に設立された。暗

型、落蓋型、箱型)、ポラコン側溝(可変勾配

地下に浸透させるため

宅内桝などといった製

理量の高さから雨水を

の浸透施設を80年代前

行為での浸透井戸、U品があり、大規模開発

という点で大きな効果

がある」と述べ、

の台風や大雨でも効果

渠排水や地下排水を目

ある。 古くから開発さ

発、販売したのが始ま研究所の指導の下、開

、販売したのが始ま究所の指導の下、開

的とした「集水ポラコ

ク

ーラスコンクリ

ラコンパイプや集水ポーリる。製品では集水ポーリスので製品では集水ポートである。

はPOCの持つ雨水処一方、浸透ポラコン

井戸桝、浸透ポラコンパイプ、や浸透ボラコンパイプ、

に水を流すことができ

る。そのため、下水や

への負荷を減らす

関西ポラコン

せ、

徐々に下水や河

細かく地中に浸透さ る雨などに対し「きめ

ラ豪雨など短時間で降

用されている。

具体的 会員

しては状況に応じて製

保有

いるので、

な統計はないが、

品開発することも考え

データの解析や根拠を

使用する考えだ。

特に同社オリジナル

ズ」も好評だ。

設でも実績がある」(松

に寄与する製品の提

本社長)。近年は豪雨の

回りは特にニーズが高 幼稚園など公共施設の

また、スポ

ー ツ 施

ビルなどの外構でも採

高村社長は「工業会と

は浸透ポラコンがゲリ 梅工業の髙村幸宏社長 桝などで使用されるこ

マテラス青

ンション周辺や再開発多いが、最近は民間マ出荷先は公共向けが

割合が半々とみている。

今後の展望について

各社とも公共と民間の

られるだろう。地域に

会員に示すことで、

だけで完成する。どこ

で平滑にして養生する

よって仕様が違うので

全て共通化はできない

当社では研究所を

POC製品の普及地

に各種データを共同

とが見込まれる」と

品開発の一助になるこ

両の乗り入れを考慮し た。また、緊急大型車

ことが多い。「小学校や

ポラコン工業会は

備として利用を促して 街のインフラ整 ポーラスコンクリ クスといった一般的な (POC) 製品だけで 駐車場などで使用

ション回りの雨水浸透字溝、浸透桝やマン 入、打設管理を行って発注し、 を発揮したとみている。 打設管理を行って

松本社長

化ブロックなどをポラ

ンホール、パイプ、緑を用いた側溝や桝、マ

製品の製造大手だった ポーラスコンクリ

小沢コンクリー

ズ」を開発した。

の接続を容易に

ン側溝 「EBUシリ 透が可能。集水ポラコ

は重荷重に対応さ

蓋 1

用基礎板を敷くこと

底面からの雨水浸

を打設する底面に専

「FVPシリーズ」は

ランド現象を抑制い次世代コンクリ

-トコンクリ

浸透ポラコン側溝

「EMBX2シ

外構周りで使用増加

いる。関西地区の2府コン製品として出して

を受け、関西地区の事が経営破たんしたこと

0、450、500 同製品は内径4

がかみ合う構造を採用

4県を販売エリアと

業を継承して発足

600㎜の4種類あ

施設高さも

化帯、広場など多数の 地の敷地から公園の緑 以上。施工箇所も民有 東北を中心に160件 施工実績は関東や南

0、松本大

都市型災害の抑制に貢

リーズ」(角型400

当初は「EMBXシ

…ごとに調節可能なこ

450/500/60

できる。貯留浸透能力できる。貯留浸透能力とから、流入管や流出

水、浸透させることで

同製品で雨水を集

献している。

O)、「EWシリ

(マンホー

-ル型900 レズ

は600サイズで1

所当たり0·72㎡の

砂質生

コン舗装、トウスイポ 類も一般的な舗装から 実績がある。舗装の種 しトウスイポラ 県丹波市、0795・ 社長)はポーラスコ 関西ポラコン(兵庫

浸透ポラコン桝のEMBX

ロウ構造によるかみ合 め機能を持たせたこ わせで施工時のズレ止

水性コンクリ

卜特集

に統一したほか、イン 生かし、耐荷重をT6 BXシリーズに設計事 務所や施工者の要望を

た。同社は従来のEM品の製造販売を開始しる「浸透ポラコン」製 (2000) と呼ばれ 1200 1500 1500

時間当たり約1・6㎡程度の地盤の場合、1、留能ナなる

その結果、雨水貯留浸 透技術協会の雨水貯留 調に実績を積み重ね、 水を処理できるのが特 大きな浸透面で 公的な評価 同シリーズは順

水たまりの出来ないコンク水を透水させることにより

るのかと聞かれること ニーズに応える方針」 させている。 り発生する騒音を解消 る」。さらに「異業種や と語る。「こんなに商品 く深く特化し、顧客の コンセプトとして、狭 同業者からの受託生産 きる体制を整えてい 時300商品が出荷で があるが、 群をそろえる必要があ ないため、本体にかか 松本社長は「当社の 蓋が縦方向にずれ 0種類あり、 種類あり、常当社の製品

σ





有限会社 川端工業

0776-59-2336

福井県福井市御所垣内町 16-22-1 Homepage http://www.kawabata-cp.com

